



番町だより

千代田区立番町小学校

No.8 12月号

令和2年12月1日発行

人権週間のキャッチコピー

「誰か」のことじゃない の意味を考える

校長 渡辺 裕之

毎年12月になると、10日の「人権デー」を控え、街中で「人権」の文字を目にするようになり、誰もが知っている「人権」という2文字の言葉に意識を向けていくこととなります。そもそも人権デーは、ご存じの方も多いと思いますが、さかのぼること1948年、国連総会で世界人権宣言が採択されたこの日を記念として定められ、我が国でも12月10日を最終日とする一週間を「人権週間」として、毎年、世界人権宣言の趣旨とその重要性を広く理解し、様々な取組を通して普及啓発活動を推進しているところです。学校では、改めて、人権について指導する際、子どもたち向けの分かりやすい言葉を用いて、「自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めること」と説明しています。

今年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って、感染者や医療従事者、またこれらの方々の家族などに対する偏見や差別といった様々な人権問題が発生しています。また、SNS 上で他人を誹謗中傷したり、個人の名誉やプライバシーを侵害したり、あるいは差別を助長するような情報を発信したりするといったインターネット上の人権侵害も深刻な問題となっています。これらの個人を特定していくような事案とともに、人権を普遍的な課題として捉え、国連の持続可能な開発目標(SDGs)が掲げる「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて、私たち一人一人が人権を尊重することの大切さを確認し、他者の人権にも十分配慮することが重要視されているところです。

人権問題についての正しい認識と理解を深め、相互に人権を尊重するためにも、人権教育の果たすべき役割は大きいものと考えています。人権週間にあたって、学校では、これまでも人権教育の取組をすすめているところですが、改めてこの人権週間の機会に有効な手立てを模索してまいります。そんなことから、今、校内研究で進めているSDGsに関わる学習は、自分たちの未来を見据えたものです。まさしく「誰か」のことじゃない、自分自身の問題として人権に配慮した責任ある行動ができる大人として育成すべく研究を深めていかねばならないものと考えています。

令和になって初めて迎えた今年のお正月は、オリンピック・パラリンピックイヤーの始まりで、夏の大イベントに向けて東京ならずとも日本全国で機運が高まっていました。12月を迎え、このような年末が来ることを誰が想像できたでしょうか。来年こそ、誰もが安心して当たり前のことが当たり前に行える1年になってほしいと願ってやみません。

12月の目標

生活目標	生活を見直しましょう
保健目標	教室の換気をしましょう
給食目標	手を洗い、前を向き、静かに座って待ちましょう

【スクールカウンセラー来校日】

◎都カウンセラー 3日、10日、17日、24日

◎区カウンセラー 1日、11日、18日、21日、25日

【発達支援アドバイザー来校日】 9日

*面談を希望される方は、担任または副校長へお知らせください。

12月・1月(学期始め)の行事予定

曜	朝会	行事予定	校庭開放
12月			
1	火	読書 5時間授業 個人面談③(1~5年)	
2	水	読書 B時程4時間授業	
3	木	安全 5時間授業 個人面談④ 安全指導・点検	
4	金	149周年創立記念日	×
5	土		×
6	日		×
7	月	全朝	
8	火	読書 校外学習(5年TGG)	
9	水	読書 国会議事堂・警視庁見学(6年)	
10	木	読書 委員会⑤	教育委員会による番町小学校の視察があるため10日と11日の時程が入れ替わります。
11	金	読書	
12	土		×
13	日		×
14	月	全朝	
15	火	読書	
16	水	読書	
17	木	読書	
18	金	集会 クラブ④	
19	土		×
20	日		×
21	月	全朝	
22	火	読書	
23	水	読書	
24	木	読書 給食終	
25	金	読書 2学期終業式 4時間授業	
26	土	冬季休業日始	×
12月29日~1月3日 学校閉庁日			
1月			
7	木	冬季休業最終日	
8	金	3学期始業式 4時間授業	
9	土		×
10	日		×
11	月	成人の日	×
12	火	全朝 給食始 発育測定(1,6年) 席書会	
13	水	読書 B時程4時間授業 発育測定(4,5年) 席書会	
14	木	読書 安全指導・点検 発育測定(2,3年) 席書会	
15	金	読書 委員会⑥ 席書会	

一人一台、タブレットPCを使って

教務主任

休校中から、千代田区では学校タブレットとWifi 機器の貸し出しを行い、Teams によってオンラインの学習にも取り組んできました。教員も手探りの毎日でしたが、目の前にある機器を少しでも有効に活用できるよう、アイデアを出しながら進めてまいりました。

そしていよいよ一人一台のタブレットPCが配付されました。どのように使っていくか検討しながらの使用になりますが、デジタル教科書を使用した学習や意見を集約するソフトを使用した話し合い活動、AI がその児童に合った問題を選択し出題される算数のソフトの使用など、児童が効果的に学習できるように工夫してまいります。ご家庭に様々お願いすることもあると思いますが、新しい教育活動へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

幼小共に成長を

特別活動部

幼小の交流は、三密対策を工夫しながら行っています。今回は、1年生と幼稚園の交流について紹介します。9月に開催された運動会では、表現運動としてダンスと玉入れを行った1年生。本番の1週間程前に、練習の様子を幼稚園の皆さんに見ていただきました。「今日は幼稚園のみんながお客さんだよ」と知らせると、恥ずかしそうにしながらも「頑張るぞ!」と気合を入れていました。ダンスの曲中で行われた玉入れでは、幼稚園の皆さんからの声援を受け、さらに一生懸命練習することができていました。踊り終わった後、幼稚園の皆さんから拍手をいただき、1年生は誇らしげな様子でした。終始ニコニコとした笑顔がまぶしい夏の日の思い出になりました。



<http://www10.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1310163>

▼ ホームページはQRコード、またはキーワードで検索を ▼

番町小 トップ 🔍

